

職員などの募集

市職員

◇職種…①獣医師、②任期付職員(保健師) ※随時受け付け
申詳しくは市HPかサンサンコールかごしま☎808-3333FAX224-8900(人事課)へ



市職員(会計年度任用職員)

◇4月以降に勤務する職員を募集しています 申詳しくは市HPかサンサンコールかごしま☎808-3333FAX224-8900(人事課)へ



児童クラブ職員

対①支援員…保育士資格、社会福祉士、教員免許状を持つ人など、②補助員…どなたでも 申詳しくは市HPか各児童クラブ、こども政策課☎216-1259FAX803-7628へ



市立病院ボランティア

内手術室のリネンやタオルの置き作業など 問同病院総務課☎230-7001(内線2015)

かごしま水族館ボランティア

内展示解説や障害者の補助など 対18歳以上の人 ◇申込期限…2月28日 申詳しくは同館HPか同館☎226-2233FAX223-7692へ



臨時的任用教職員

内市立小・中学校での講師 ※教員免許が必要 ◇採用日…4月1日以降 定120人程度 申詳しくは市HPか教育委員会学務課☎227-1931FAX222-3700へ



子ども・子育て会議委員

内市こども計画の進捗状況などに関する協議 対市内に住むか通勤・通学する18歳以上の人 ◇任期…5月1日～令和10年4月30日(予定) 定5人(レポートなどによる選考) 申郵送かメールで「市が「こどもまんなか社会」を実現するために必要な取り組みに関する考え」と題した作文(800字以内)も3月7日(必着)までに〒892-8677山下町11-1こども政策課☎216-1514FAX803-7628 E-mail:kodo-kikaku@city.kagoshima.lg.jpへ



市ホームページ

①平川動物公園モニター、

②かごしま健康の森公園モニター

内施設見学や意見交換会への参加など 対市内に住む18歳以上の人 期4月から1年間 定各10人 ◇申込期限…2月28日 問①は平川動物公園☎261-2326FAX261-2328、②はかごしま健康の森公園☎238-4650FAX238-4548



①

②

水道モニター

内施設見学や研修会への参加など 対市の水道か公共下水道を利用している18歳以上の人 ※過去2回同モニターをした人は応募不可 期4月から1年間 定30人 ◇申込期限…2月28日 申詳しくは市HPか水道局総務課☎213-8507FAX252-6728へ



農地利用最適化推進委員候補者

内農業委員と連携した農地利用の最適化の推進に向けた現場活動など 対農地利用の最適化に関する識見を持つ人 ◇任期…5月からおおむね3年間 定18人(書類などによる選考) ◇申込期限…3月3日 ◇応募や推薦の要件など詳しくは市HPか農業委員会事務局☎216-1466FAX216-1292、各支局へ



しごと

勤労女性センター産業カウンセラーによるキャリアカウンセリング

内仕事や働くことに関する相談 対市内に住むか通勤する女性 ※学生を除く 期①2月18・25日の火曜日13時10分～14時10分、14時20分～15時20分、15時30分～16時30分、②2月20日(木)18時30分～19時20分、19時30分～20時20分 定①各3人、②各2人 料無料 申詳しくは同センターHPか同センター☎・FAX255-7039へ



市シルバー人材センター入会説明会

対市内に住む60歳以上の就業希望者 期①2月12日(水)、②2月26日(水)、③3月6日(木)の10～12時 所①③市シルバー人材センター、②谷山市民会館 定①③各30人程度、②25人程度 ◇事前に来所が必要 問同センター☎252-4661FAX258-7554



生活・雇用相談、就労支援

内自立相談支援員による生活・雇用相談など ◇相談時間…8時30分～17時15分 ※休日を除く 所本庁東別館1階 料無料 問生活・就労支援センターかごしま☎803-9521FAX216-1234

令和5年度の決算がまとまりました

詳しくは市HPか市政情報コーナーにある「令和5年度決算のあらまし」をご覧ください。



一般会計

福祉や医療、教育、道路・公園の整備など基本的な行政サービスを行う一般会計は、適切かつ効率的な執行に努め、53億円の黒字を確保しました。

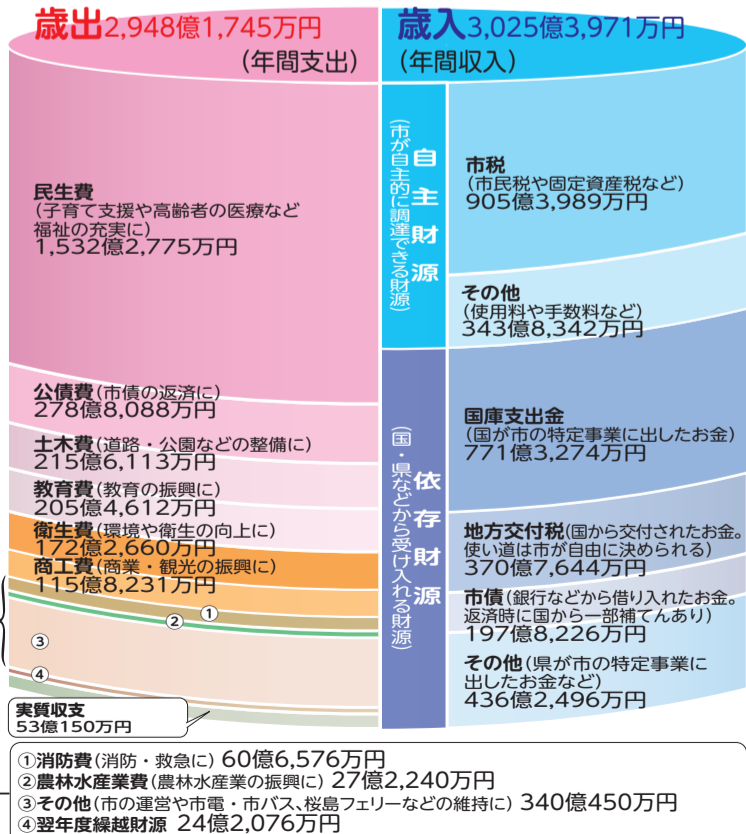
特別会計(特定目的のための会計)

国民健康保険事業は、32億円の赤字となりましたが、6年度の歳入を繰り上げて不足分に充てました。他の7つの特別会計は黒字収支均衡となりました。

企業会計(地方公営企業の会計)

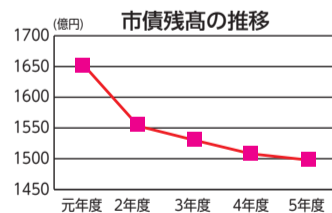
病院・交通・船舶事業は赤字となりましたが、その他は黒字を確保しました。

一般会計決算額の内訳



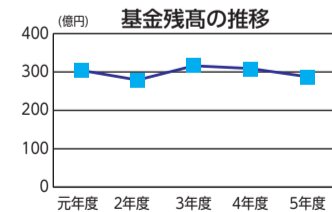
市の借金(市債)は減少

市債は、将来の市民の皆さんにも公平に費用負担をしていただくなどの観点から発行しています。臨時財政対策債を除く実質的な市債残高は、前年度より10億円減少しました。



市の貯金(基金)を活用

基金は、一般家庭の貯金に相当するもので、必要に応じて積み立てや取り崩しを行っています。5年度の残高は、前年度より21億円減少し、288億円になりました。



5年度決算のまとめ

前年度に引き続き黒字を確保し、実質的な市債残高は減少しました。健全な財政運営を維持しつつ、長引く物価高騰の影響を受けた市民生活や中小企業者などの事業活動を支援しながら、さまざまな施策を積極的に推進し、市勢の発展に努めました。

市民1人当たり49万8千円の主な使い道

- 福祉の充実 約25万9千円
- 道路や公園の整備、区画整理など 約3万6千円
- 市債の返済 約4万7千円
- 教育の振興 約3万5千円



【財政課☎216-1155FAX216-1162】